

第64号 奈良パンジー 2025年(令和7年)春号

パンジー通信

-  ホームページ <https://www.pansy-nara.net/>
-  フェイスブック <https://m.facebook.com/pansynokainara/>
-  エックス https://twitter.com/pansy_nara_ld/

パンジーは、LD及びADHD、アスペルガー症候群、高機能自閉症、軽度知的障害など、発達障害児(者)の親・本人の会です。

パンジー通信六十四号
目次

- ・全国LD親の会 近畿ブロック会議 R7.3.2
..... 2～3
- ・交流会(一般向け・会員限定)報告..... 4
- ・アド部 行政等訪問活動報告 5～6
- ・イオンレシートキャンペーン報告
- ・小中高部 奈良県教育委員会訪問..... 7
- ・プロ野球観戦報告 8
- ・メン(麺)ズ倶楽部発足!
- ・大庭先生にいろいろ聞いてみよう会..... 9
- ・土曜会 京都散策してきました!
- ・パンジー各部活動報告
運営部・小中高部・アド部(高卒相当以上)
ピアカン、土曜会各部 10～11
- ・発達障がいのある子や人の保護者交流会のお知らせ
..... 12



皆様 こんにちは。パンジー代表の入船です。

昨年度は複数のパンジー会員が参加して「発達障害のある子や人の保護者交流会」を3回実施いたしました。「不安を抱えている保護者」の方が、多く参加頂き、パンジー会員から様々な子育て経験談をお話したことで、「かかえる不安」を少しでも和らげることができたと思います。その結果、新会員も4名増えることにもつながりました。

今年も交流会は開催しますが、会員様の継続的なフォローを目的に、大庭先生にご参加頂き、会員限定「大庭先生にいろいろ聞いてみよう会」を年間4回実施して参ります。

これからも、パンジーの会員相互はもとより、より多くの発達障害児・者を持つ親の方々の輪を広げていきましょう。

近畿ブロック会議報告

開催日時 2025年3月2日(日)13:00~17:00 Zoom 開催

出席者 当番会 トムソーヤ(小林、高畑) おたふく会(石本、瀬戸)、翼(西田、檜本、吉田)、たつの子(清水、神園、三島)、パンジー(入船、小西、中野)、明日葉(三戸、山口)、らっきょうの花(齋藤)、はあとりんく(田中)
理事・評議員(井上、石原、武政、山本) 計:21名 参加 欠席会 sky

【議題】

I. 第39回NPO法人全国LD親の会評議員会報告(資料1)

1. 組織運営に関する審議

① 総会

【第18回総会】

・日時:2025年6月14日(土)12:30~14:00(12:00~受付)

・場所:ベネックス長崎ブリックホール会議室1・2 ・開催方法:対面開催&リアル配信 ・担当:九州ブロック

【第19回総会】・日時:2026年6月

② 入退会について

・入会:宮城りへる ・退会:熊本めだか 2025年3月31日 ・正会員:29 都道府県 35 団体

③ 2025年度会費請求について

④ 会員登録簿について

⑤ 2025年度構成調査提出手続について

2.事業実施に関する審議

(1)LD等の発達障害に関する研究事業

① 日本LD学会大会

【第33回大会(四国地方共同)】

・日時:2024年10月19日(土)~20日(日)・会場:神戸国際会議場/神戸国際展示場1号館+オンデマンド

・大会会長:松本秀彦(高知大学)・大会テーマ:Face to Faceの関係構築・地域づくりー地方・地域のGood Practiceをもとに日本のLD支援とLD研究を一步進めよう!ー

【第34回大会(星槎大学)】

・日時:2025年10月18日(土)~19日(日)・会場:国立オリンピック記念青少年総合センター・開催:星槎大学

・大会会長:阿部利彦(星槎大学大学院 教育実践研究科)

・大会テーマ:一人ひとり自分の学び方との出会いがそこにあるー好奇心が伸びていくー

② 会員調査(Webアンケート)

(2)LD等の発達障害に関する理解啓発事業

① 会報かけはし100号(資料6)フォーマット・紙面構成を見直す。2025年4月8日発行予定

② 公開フォーラム

【第23回公開フォーラム】

・日時:2024年6月16日(日)公開フォーラム・テーマ:「成年期以降の課題 生涯にわたっての支援をつなぐ」

【第24回公開フォーラム】(資料7,8)

・テーマ:発達障害児者のライフステージに応じた専門職の支援と連携 ~作業療法士・言語聴覚士の視点から~

・会場開催日時:2025年6月15日(日)9:40~15:50(9:10開場)

・オンデマンド配信期間(予定):会場開催後1カ月間 ・会場:ベネックス長崎ブリックホール 国際会議場(〒852-8104 長崎市茂里町2-38) ・開催方法:会場開催・リアル配信・オンデマンド配信

・定員:会場参加100名・オンライン当日参加150名・オンデマンド配信(予定)200名

・参加費:当日会場参加 一般1,000円・会員 無料 当日リアル配信(会員のみ) 無料 オンデマンド配信(予定) 一般・会員とも2,000円

③ 特別支援教育支援員養成ビデオ講座

【2024年度】

・配信期間:2024年8月21日(水)~2024年11月11日(月)・受講者数:一般66名 会員21名 補講:1名

【2025年度】・配信期間:2025年8月20日(水)~2024年11月10日(月)・定員:100名・受講費一般:受講費20,000円+テキスト代1,000円+テキスト送料(レターパックライト実費430円)=21,430円 会員(正会員団体の正会員・個人準会員・全国LD親の会賛助団体の会員・全国LD親の会個人賛助会員):受講費16,000円+テキスト代1,000円+テキスト送料(レターパックライト実費430円)=17,430円

④ ディスレクシア月間企画

・毎年10月、関連団体が共同でディスレクシア啓発月間を企画する。

【2024年度全国LD親の会の取り組み】各地域での、読書バリアフリーに特化した要望書の提出。

【今後のディスレクシア月間の取り組みについて】・2025年2月20日(木)19:00~ ALLJAPAN会議

(3)LD等の発達障害のある人及び家族等の支援事業

② 会員向け研修会

ア) 総会後会員研修会

【2025年度】・開催日:2025年6月14日(土)14:30~16:30・講師:土田玲子先生・内容案:感覚統合総論+グループワーク(課題解決ワーク)・テーマ:こどもの生き生き人生を応援する~感覚統合の考え方を活かして
・会場:ベネックス長崎ブリックホール会議室1・会議室2(参加人数によっては会議室3も使用)

イ) 会員向け行政勉強会

・厚生労働省関係:日誌正文先生(独立行政法人国立重度知的障害者総合施設「のぞみの園」事業企画局研究部部長、言語聴覚士、JDDnet 事務局長)・文部科学省関係:笹森洋樹先生(国立特別支援教育総合研究所発達障害教育推進センター・総括研究員)

ウ) 会員向け学習会

【多様な学びを探しに行こう(GIGA 端末活用講座)】(担当:武政・石原)

【音声教材勉強会】

エ) 予算要望に向けた勉強会&意見交換会

③各会役員交流会・隔月で定期開催

④ 全国青年交流会

【2024年度】

・「オンラインで北海道・小樽へ」・日時:2024年9月14日(土)19:00~21:00 オンライン交流会・参加:2名

【2025年度】・2025年6月14日(土)の総会時に現地開催予定

【オンライン全国青年交流会】

⑤各会講演会データベース

⑥ 各会の組織運営調査(資料10)

(4)LD等の発達障害のある人に対する支援・制度の充実に向けた活動事業

① 2026年度予算要望(担当:多久島)

【2026年度予算要望】

⑦ 検定教科書の記述修正申し入れ

II. 近畿ブロック確認事項

1) 近畿ブロック活動報告

(ア) 2024年度近畿ブロック研修会&青年つどいの会報告(資料III、IV)

① 今後の活動 運営について・各会の話し合い報告・2025年度の活動について

2) 理事の選出について(資料V)

III. その他

1) 各会の組織運営調査まとめ(資料10) 2) 各会の活動報告(資料I) 3) LD学会の担当会の補助に関して(2023年度の広島のみ葉さんにも適用) 4) 次回近畿ブロック会議 日時:2025年7月13日(日) 13:00~17:00(予定) 開催方法:Zoom

発達障害のある子や人の保護者交流会報告



10月と3月に申し込まれた一般の方との交流会、1月には会員のみでの交流会を奈良県心身障害者福祉センター2階会議室にて開催しました。

10月12日(土)事前にご予約をいただいた4件(赤ちゃん連れでお越しの一家も来ていただきました)の一般の方と、パンジー会員8名の計13名、3月8日(土)は一般の方2名と会員11名(新会員1名含む)の計13名が参加しました。前回同様、交流会では一般の方、会員それぞれのプライバシーに配慮し、「この場だけで読んでほしい名前」を紙に書いて名札にさせていただき呼び合うことにしました。

～参加者の悩み～

- ・1歳9ヶ月娘の発達について、クレーン現象や常同行動があり、受診をしたほうがよいか、保育園入園に際し退園を迫られることはあるかといった不安
- ・16歳の息子さん、大声を出す、手が出ることもあり警察を呼び保護。その後、医療にかかるもの、対応が悪く、現在、部屋に鍵をかけ、夕食を摂るのみで外に出ることなくゲームなどしてすごしている、どうしたらよいか。
- ・一人暮らしの大学3年生21歳の息子、単位が足りず留年の可能性がある、バイトも続かず、友達もいない様子とのこと、今後のことが心配
- ・小学2年生男児、書くことが苦手で、去年から不登校、週2回デイサービスには行っているが今後のことを思うと不安。
- ・4月から中学生になり勉強が心配。
- ・夫婦間の認識のずれをどうすれば解消できるのか。
- ・友だちとのトラブルや先生が厳しく学校への行き渋りがあり、子どもにどう声をかけたらよいか。

参加者の悩みを聞き、パンジー会員からは、小学生から成人まで様々な年齢の子の自身の子育て経験談を話したり、今までパンジーで開催した研修会などで勉強したことをお伝えしたりしました。最後は、大庭先生から一般の参加者に土曜会活動についてお話しをしていただきました。

会員のみでの交流会では9名参加があり、30代のお子さんや小学生のお子さん、就労している、大学に通っている、フリースクールに通っているなど、様々な年代、様々な生活を送っている子を持つ親同士、子育ての近況、悩み、それに子供の成長を一人一人話したり、聞いたりしました。

小学生のお子さんがいらっしゃる親御さんの悩みに、いまだ昭和から変わらない教育現場の現状に大変驚いたり、自立するためにされているご家庭での取り組みや親としての子どもへの向き合い方に感銘を受け今後の子育ての参考にしていこうと思ったり。交流会はとてもいいなと感じていて、今後も参加していこうと思う、と会員からの感想をいただきました。

次回は7月12日に一般の方との交流会を予定していますので、ぜひご参加ください。お申し込みをお持ちいたしております。

アド部



行政・大学等訪問活動報告

・12月5日 労働局訪問 面談者：牧野課長（4月着任）、藤原担当 訪問者：入船

県としての労働環境の状況説明。障がい者雇用は精神手帳を持つ方の雇用は確実に増加している。障がい者雇用率は2.91%で、全国平均2.25%を0.66%上回った。しかし、特例子会社は、コープ奈良と南都銀行のなんとチャレンジの2社だけである。企業の力が、コロナ過で停滞した感がある。

当方から、企業説明会で発達障がい者の雇用促進策を、親の会から提議する機会を頂けないでしょうか、と提言した。

全国事例を踏まえ、「発達障がい者の取り扱い説明書について」と「発達障がい者の特性と雇用活用」を事例で話していく企画である。現在障がい者就労で企業は、実際は戸惑っていると聞いている。ジョブコーチ的な現場指導を、奈良県の50人以上のいる企業に理解促進を進めて頂きたい。

2022年全国の発達障がい者の子供の割合は、8.8%と増加している。少子化の影響で、低学年ほど増えているように見えるが、これは早期発見の活動の成果で、実際、大人の発達障がい者の割合も、同程度と考えられる。（高校生は、特別支援学校へ進学しているので実際は同程度と考えられる）



小学生	10.4%
中学生	5.6%
高校生	2.2%

(出所) 2022年の文部科学省調査

・12月6日 奈良県福祉医療部障害福祉課、奈良県中小企業家同友会、奈良教育大学特別支援教育研究センター訪問 訪問者：入船、中野

(1) 奈良県福祉医療部障害福祉課 面談者：坂本課長補佐、坂口係長、片桐主査「奈良県障害者計画の改定について」（次期計画令和7年度～11年度：5年間）ご説明いただきました。現行から次期計画の改定のポイントに、近年増加傾向のある発達障がい児への支援の強化があり、当会からは、乳幼児健診のデータを教育現場に引き継ぎ活用することで、円滑な支援移行につなげてもらいたいとお伝えしました。

また、資料の中に奈良県の障害種別の人口割合の記載がないため、発達障がいなどの程度の割合であるか数値的な根拠として記載していただくよう要求しました。ペアレントメンターによる相談活動については、県内の保育園・こども園に作業療法士とともに巡

回し、保護者が相談できる機会を増やしていただく取り組みと、巡回件数の目標数値を提示していただくようお願いしました。

近年、SNSの利用で犯罪に巻き込まれるケースが増加していますが、発達障がいのある人は特にその危険性が高く、学校などで警察によるネット情報活用の教育指導を行うなど予防対策への取り組みを要望しました。

(2) 奈良県中小企業家同友会 面談者:山崎事務局長

今後AIが進化していくと障害者の仕事を奪われる恐れがありますが、山崎事務局長から、「見えない生産性」といって、障害のある人に対して、その人にできる仕事をあてがうことで、人は成長するということを皆で実感し、互いに認め合う風土が社内の活性化につながると教えていただきました。

効率を重視する生産性も必要ですが、仲間を尊重することで向上する生産性を多くの業が理解し、障害者雇用の拡大につながっていくことが望めます。

(3) 奈良教育大学特別支援教育研究センター 面談者:越野教授

まず越野教授から最近の活動として、インターネットやゲーム依存に関する調査を実施されたとお話がありました。子供が長時間ネットやゲームを使用すると親子関係が悪化するケースもあり、調査はペアトレを含んだ内容とのことです。また、「鉄オタ倶楽部」の活動をまとめた書籍が出版されました。3月には倶楽部の発表会があるので、鉄道好きのメンバーが多いパンジーにもまたご案内いただけるとのことです。

最後に当会の土曜会活動についてお伝えしました。越野教授から、「以前は学生がボランティアで、キャンプやバーベキュー大会など企画していたが、コロナ過で企画がストップして、4年間過ぎるとノウハウを持っていた学生がいなくなった。是非、来夏は参加させて欲しい。」と申し入れがありました。

当方からは、交通費も払えないかも知れませんが、是非6月ごろからの企画を青年部が作り上げるところから、参加をしていただければ学生たちも参考になると思います。ご案内をします、と回答しました。

今回の訪問では、お忙しい中貴重なお時間をいただき、有意義な意見交換を行うことができました。教育から就労まで生涯にわたって切れ目のない支援を実現できるよう、親の会として今後も声を上げていくことが大事だと感じました。



イオン黄色いレシートキャンペーン
ご協力ありがとうございます



毎月11日に開催されているイオン黄色いレシートキャンペーンに、パンジーはビック エクストラ平群店にて投函ボックスを設置させていただいています。今年度は9700円を寄贈いただきました。当会の活動に無駄なく有効利用させていただきますので、引き続き、今後ともレシートの投函をよろしく願いいたします。

小中高部

奈良県教育委員会訪問



毎年、パンジーの小中高生の保護者で質問事項や要望を取りまとめ、日程を調整し、奈良県教育委員会を訪問させていただいています。

今年度は、2月28日（金）に小中高部の会員5名で奈良県教育委員会へ訪問し、学校生活を送る上での悩み事を特別支援教育推進室指導係の先生方お二人に質問を行い、ご回答を頂きました。

【悩み事内容・回答】

Q:学校で受けられる支援は校長による采配が大きく、地域や学校で差があると感じる。また、子供の進級時に先生同士で引き継がれていた情報量が少なく十分ではないと感じた事があった。

A:支援の計画は学校毎に行っているため差が出ている現状がある。引き続き、校長、教頭、先生、コーディネーターに向けてと、年に3回地域の教育委員会の先生に向けて研修を行っていく、また、指導計画など引継ぎは重要であり、地域の先生方にも注意をしています。

Q:人が多いと疲れたり、静かなところで居たいタイプの子供が、大声を出したり他害ある子供と知的に同等という理由で同じ支援教室で授業を受けるのは交流級（普通学級）にいるより辛い環境になっているのではないかと、知的面だけではなく特性に合わせた支援が望めないか、またその事を学校に相談したが対応してもらえない事が出来なかった。

A:本人に寄り添えるケアが出来なかったことを残念に思う。パーテーションを立てるなど出来る工夫があったのではないかと。先生に知識をつけてもらうため引き続き研修を行っていきます。

<参加者感想>

初めてでしたが、学校への感謝の気持ちや困りごとを直接伝えられる貴重な経験をさせていただきました。なかなか学校の仕組みや取り組みが変わることは難しいと思いますが、それでもこのようなコミュニケーションの場があることは保護者にとって大変ありがたいと思いました。

お忙しい中、貴重な時間をいただき先生方に感謝申し上げます。





プロ野球試合観戦報告



奈良県は、スポーツを「観る」機会を創出することで、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツを始めるきっかけとなるよう「プロスポーツの観戦の機会づくり」に取り組んでいます。

昨年引き続き、プロ野球の観戦ができるよう「京セラドーム大阪」及び「ほっともっとフィールド神戸」共通のプロ野球年間シーズンシートチケットを奈良県福祉医療部障害福祉課よりいただきました。

～参加者の感想～

・8月7日(水)の西武戦に行きました。バックネット裏正面 20 列め、宗選手のタオルを持参、球場では森選手のタオルを買い足して応援しました。試合はなんと!!森選手と宗選手の本塁打で逆転!!3対2で勝利し、気分上々で帰宅しました。

いつもチケットを頂戴し、小学生になってから毎年球場観戦させていただいております。選手名鑑の本も 10 冊を超えました。生のスポーツ観戦の臨場感は百聞は一見にしかず!!すっかり生粋のオリックスファンになっています。本当にありがとうございます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

・オリックス対千葉ロッテ戦(8月25日)チケット2枚を娘と息子2人で使用しました。オリックス勝って、楽しかったと帰ってきました。いい経験になりました。

メン(麺)ズ倶楽部発足!



毎月第二土曜日に集まっている小中高生と大学生の子どもたちから、ラーメン好きによる『メン(麺)ズ倶楽部』が発足!

自分たちで行きたいお店を調べて、日程や集合場所を決めていざ出陣!

安心できる居場所は子どもたちに意欲や好奇心を育てます。パンジー土曜会活動へのお問い合わせや見学予約はホームページお問い合わせページもしくは、こちらのQRコードから。

パンジーの活動を応援していただく賛助会員も絶賛募集中です!ぜひご賛同をよろしくお願いいたします。



～大庭先生にいろいろ聞いてみよう会開催！！～

幼少期から成人期にいたるまで、毎月第二土曜日に土曜会活動でお世話になっている特別支援教育士SV大庭譲治先生に、勉強やコミュニケーション、自立、家族関係など、会員限定でいろいろなことを聞く勉強会を定期的を開催することになりました。

第1回のテーマは「学校での困りごと」、いつものように大庭先生は大変丁寧に、そして穏やかに、自身の教員経験や現在勤められている放課後児童デイでのことなどもとに、お話しいただきました。

【相談内容】

- ・自信がなく不安感が強い小学3年生男児の行き渋り、弟への対応、やってみようという気持ちが持てないことをどうしていけばよいか。
- ・小学5年生男児の支援級の先生と主担任との連携はされているのか、また主担任と支援級の先生の役割とは？
- ・中学1年生、教科担任制となり、支援の内容が不透明。どのように支援をしてもらっているか知りたい。

大庭先生からのお話の内容は、パンジー会員配信メールで添付しています。ぜひご覧ください。次回は6月14日（土）に開催します。



土曜会青年部 京都を散策してきました！

3月31日に大庭先生と8名で、9:20近鉄京都駅改札口外で集合し午前中はジオラマ京都へ行き、立ち食いそば「ばんばん」で昼食。午後はキモノフォレスト→天龍寺→渡月橋→百人一首ミュージアム→竹林の小径へ。16:00に嵯峨嵐山駅で解散しました。



～小中高生の感想～

- ・一番おもしろかったのは雲の龍です。建物の中に入ったとき、不思議な感じがしました。どこにいても雲の龍と目が合います。本当に不思議でした。お昼のそばも美味しかったです。楽しいレクリエーションでした。
- ・嵐山は2回めでした。全部楽しかったけれど、特にジオラマ京都で朝や夜の景色が見られたのと、Nゲージを運転できたのが嬉しかったです。
- ・京都は人生で2回目の嵐山だったけど楽しかったです。2回目で分かったことは渡月橋がガラッと変わっていて、天龍寺の中は龍の目がどこから見てもずっと追いかけて、ちょっとだけ怖かったです。百人一首ミュージアム初めてだったけど、広くて、2階は畳でした。また行きたいです。
- ・みんなでおそろいのメダルを作れたからよかった。抹茶味のソフトクリームがおいしかった。

パンジー各部活動報告 & 今後の予定

《 運 営 部 》

活動報告

- 10月12日 交流会（一般含む）（福祉センター）
- 11月16日 近畿ブロック研修会（Zoom）
- 11月17日 近畿ブロック青年集いの会（大阪 天神橋筋商店街散策）
- 12月 5日 奈良県発達障害者支援地域協議会（福祉センター）
- 12月14日 奈良県障害フォーラム（NDF）代表者会議（はぐくみセンター）
- 1月11日 交流会（会員のみ）（福祉センター）
- 1月19日 奈良障害フォーラム（NDF）主催「障害がある人たちの地域フォーラム・奈良」（奈良公園バスターミナルレクチャーホール）
- 3月 2日 近畿ブロック会議（Zoom）
- 3月 8日 交流会（一般含む）（福祉センター）
- 3月16日 役員会議（Zoom）
- 3月25日 奈良県発達障害者支援地域協議会（福祉センター）
- 4月12日 大庭先生勉強会（会員のみ）（福祉センター）



今後の予定

- 5月10日 総会資料、パンジー通信印刷発行
- 5月18日 パンジー総会・全体交流会（あすなら苑）
- 6月14日 大庭先生にいろいろ聞いてみよう会（会員のみ）（福祉センター）
- 6月14日 全国LD親の会総会（ベネックス長崎ブリックホール）
- 6月15日 全国LD親の会公開フォーラム（ // ）
- 7月12日 交流会（一般含む）（福祉センター）
- 7月13日 近畿ブロック会議（Zoom）
- 9月14日 パンジー通信 印刷・発行（福祉センター）

《小 中 高 学 部》

活動報告

- 2月28日
奈良県教育委員会訪問
- 3月31日
レクレーション（京都散策）

《 アド部 》

活動報告

- 12月5～6日 行政および奈良教育大訪問

今後の予定

- 7月12日 交流会

《 ピアカン 》

活動報告

- 11月 子どもの学びを守る親の会
カラフルアンジュへ派遣

今後の予定

※随時、発達障害者支援センターでいあーからの派遣依頼を受け、ペアレントメーター活動を行ないます。



土曜会各部

土曜会は、特別支援教育士SVの大庭譲治先生が共に活動するソーシャルスキルトレーニング（SST）学習の場です。土曜会活動は、小学生の児童部、中高校生の青年部、18歳以上の成人部の3つの部に分かれて活動しています。

現在は児童部と中高校生が一緒になり、イベントの話し合いやカードやボードゲーム、自分たちが話し合って決めたイベント活動をしています。

成人部は、年に3回、幹事になった成人の当事者がお店を予約し、飲み会を開催しています。家族には話せないこと、就労のこと、趣味のことなど、パパボランティアや大庭先生や仲間たちに話せる大人になった人たちの集いです。

児童部・青年部

活動報告

- 10月12日 土曜会活動/福祉センター
- 11月 9日 土曜会活動/福祉センター
- 11月23日 レクリエーション/ならまち
- 12月14日 クリスマス会/福祉センター
- 1月11日 土曜会活動 福祉センター
- 2月 8日 土曜会活動 福祉センター
- 3月 8日 土曜会活動 福祉センター
- 3月31日 レクリエーション/京都嵐山
- 4月12日 土曜会活動/福祉センター

今後の予定

- 5月10日 土曜会活動/福祉パーク
- 6月14日 土曜会活動/福祉センター
- 7月12日 土曜会活動/福祉センター
- 8月 レクリエーション/未定
- 9月13日 土曜会活動/福祉センター
- 10月11日 土曜会活動/福祉センター



成人部

活動報告

11月18日土曜日、近鉄郡山駅 もんじゃ焼き 山吉 14名が参加し大盛況。田口さんが幹事でした。お好み焼き、もんじゃ焼き、と飲み放題でお腹いっぱいでした。大庭先生から、全員近況発表をして、楽しい会になったとのこと。

2月15日土曜日 筒井駅 焼肉いちばん 11名参加

またまた田口さんが幹事でした。焼肉を食べながら、みんな近況報告。

Y高校のS先生も参加下さり、盛り上がりました。

今後の予定

次回は、5月17日（土）に開催します。

幹事は、木村さんです。

天理にある「大地のぶた天理店」を選んでいきます！

ブランド豚食べ放題。乞うご期待！



パパボラを募集しています!!

